

2018年度年末手当

回答 本日 示される

3.18 昨年同月数 箇月分

12月4日(火)以降 準備でき次第支払

本日行われた2018年度年末手当の第3回目の交渉で、JR東日本から、「基準内賃金×3.18箇月分」の回答が示されました。

国労としては、「増収減益」のもとでも、連結・単体ともに営業収益は7期連続の増収、かつ過去最高となった中間決算であったこと。「社員へのメッセージ」としても、不満の残る回答であった。社員・家族の切実な要求とかけ離れていることから再考を求め、持ち帰り検討としました。